

要望事項 (優先順位 1)

「北白川西町ちびっこ広場」の小規模避難所への改修

要 旨

「北白川西町ちびっこ広場」は昭和43年(1968年)3月22日に京都市から助成を受けて設置され、ひろばづくり、管理、幼児の世話などの管理運営を地域住民で行えることが助成の条件となっていました。

昭和45年当初(1970年代初頭)の最盛期には約450カ所が設置されたといわれていますが、現在では施設の老朽化、管理者の高齢化、少子化などの影響からその利用は低下し、「ちびっこ広場」の存在目的が失われかねない状況となっています。「北白川西町ちびっこ広場」の場合はその最たるものだと思われま

す。京都市では、木造密集市街地においては空地が比較的少ないことから、危険性や避難・消防活動の困難性が指摘されています。そこで、「ちびっこ広場」は小規模ながら防災面の向上を図ることで初期消火や一時避難の場となる、などの防災的な能力を発揮するとともに、住民による日常的な自主管理によってコミュニティの形成につながり、災害時に助け合う基盤になると考えます。

以上のことから、新たな活用方法として小規模防災広場としての整備改修を要望いたします。

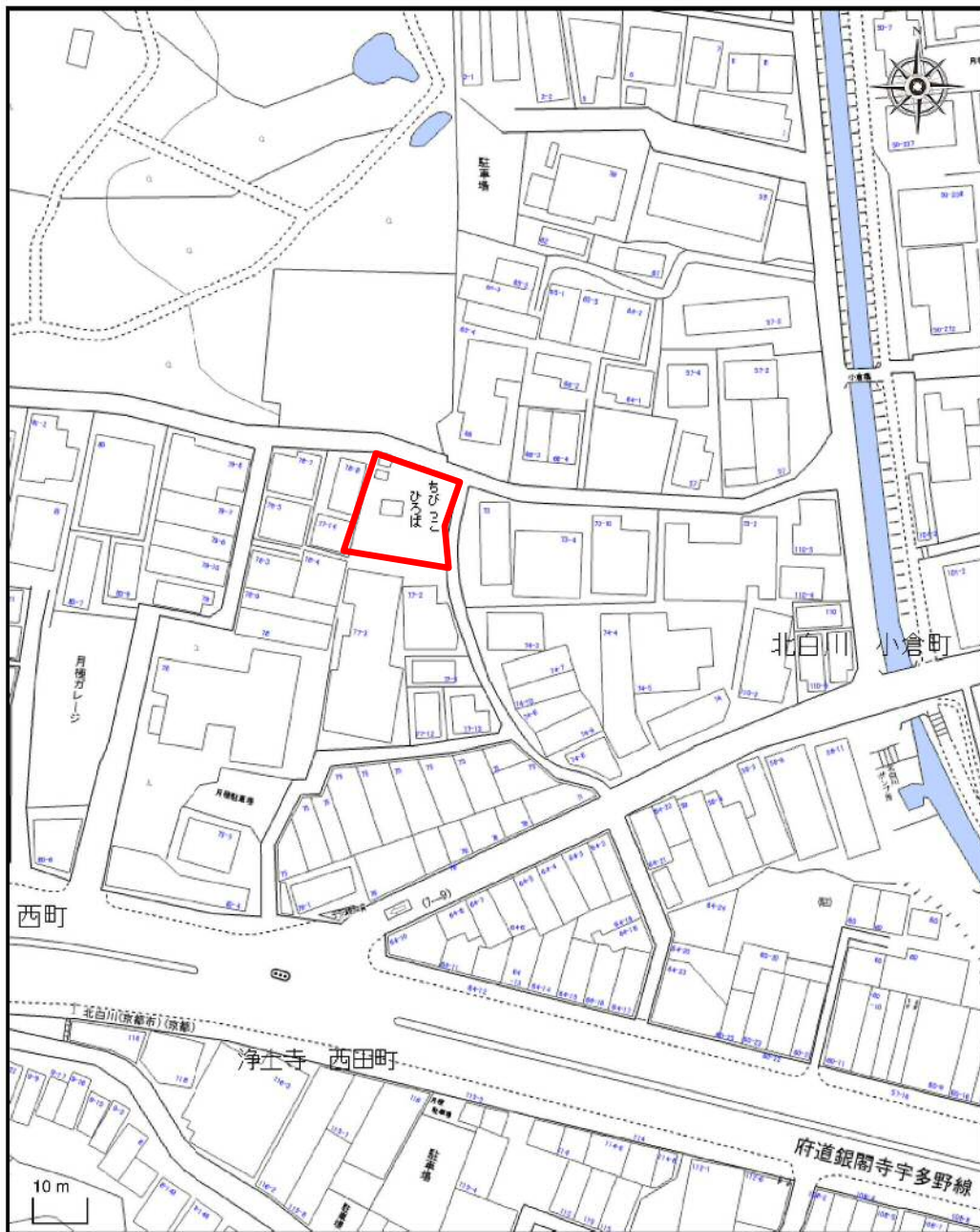
具体的な整備改修として、砂場と付属屋根・古タイヤの遊具・古い掲示板を撤去し、カマドベンチ1基・簡易テント1基・避難所用管理トイレ2基(目隠し付)、ブランコ、下水口(マンホール)、フェンス、樹木の新設を要望します。

回 答
(文化市民局)

本市では、子どもたちの健全な育成と地域コミュニティの振興を図るため、地域の皆様が行う子どもたちの安全なひろば(「ちびっこひろば」)づくりに対して、助成を行っております。

現行制度におきまして、助成の対象につきましては、「ひろばの維持管理上又は安全対策上必要な遊具類、柵の増設又は補修工事」としておりますので、何とぞ、御理解いただきますようお願いいたします。

地図



北白川西町ちびっこ広場の整備計画（案）

整備内容

【撤去・補修】

- 砂場の埋め立てと付属屋根の撤去
- タイヤ遊具の撤去
- 倉庫移動（または解体後に撤去）
- 古い掲示板の撤去
- 広場外周フェンスの一部取り替え

【新設】

- かまどベンチの設置（屋根付きが望ましい）
- 災害時に使用できる下水口（マンホール）の設置
- プランコの設置
- 植栽整備



※東門は現在4門設置されている。現状植栽を整理し一部撤去することも検討